

54 巻 (2021 年)



4 号 (7-8月号)

特集

若手研究者が挑む

国際基準のエビデンス構築のための実験研究
徹底解説

山上優紀, 大村優華, 植木慎悟

特集関連記事

投稿のための英文ジャーナルはこうやって

探してみよう 研究成果を世界に広く発信するために
植木慎悟

連載

Ska vi FIKA? スウェーデンでの研究生活・4

加藤尚子

集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・19

横田慎一郎

通常号 (1 部) :

定価 2,200 円

(本体 2,000 円 + 税 10 %)

増刊号 (1 部) :

定価 2,200 円

(本体 2,000 円 + 税 10 %)

バックナンバーの
お取り扱いについて最寄りの医書取扱店
または弊社ホームページ・
お電話 (03-3817-5659)
にてご注文ください。52 巻 (2019 年)
4 号 (7-8 月号) 以前の
号のご注文や在庫の照会
などについては、下記へ
お問い合わせください。株式会社東亜ブック
〒178-0061
東京都練馬区
大泉学園町 5-27-11
TEL: 03-5947-4781
FAX: 03-3923-4539

3 号 (5-6月号)

特集

エビデンスを臨床実践に活かす挑戦

JBI を契機とする臨床実践と研究者の協働

渡邊浩子, 山川みやえ, 牧本清子, 土谷僚太郎, 木村聡子, 西村直子, 植木慎悟, 古藤雄大, 石丸美奈, 増島麻里子, 辻村真由子, 岩田裕子, 田代理沙, 森恵美, 宮崎美砂子, 酒井郁子, 小林成光, 今野理恵, 大西舞子, 内海桃絵

54 巻 (2021 年)

2 号 (3-4月号)

特集 看護における混合研究法の進展

1 号 (1-2月号)

特集 量的研究, 質的研究の「危うさ」と混合研究法の可能性
第 6 回日本混合研究法学会オープンフォーラム「混合研究法は
量的研究, 質的研究の『危うさ』を乗り越えられるか」より

53 巻 (2020 年)

7 号 (11-12月号)

特集 M-GTA その進化と展望